

ひと、ホット、ほっと！



令和4年10月

川越市教育委員会地域教育支援課

子どもたちのためにできることを

今年の夏は、オミクロン株の流行による「第7波」の中で、新規感染者数が増え続ける日々でした。さらに、例年以上に猛暑が続き、感染拡大防止とともに、熱中症予防にも配慮しながら、各地区でサポート事業を進めることとなりました。

ガイドラインに基づき各地区で感染状況と活動内容を適切に判断し、残念ながら中止や延期となった事業もありました。

2学期以降も、各地区の特色を生かした子どもサポート事業が工夫を凝らして実施され、学校や地域で子どもたちの生き生きとした姿が見られるよう、ご協力をお願いいたします。

「ひと、ホット、ほっと！」No.60では、本事業に係る会議、子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」等、および各地区の活動の様子についてお知らせします。

第2回 川越市子どもサポート本部会議が開かれました

令和4年7月28日（木）18:00より、川越市北公民館で、令和4年度第2回川越市子どもサポート本部会議を開催しました。

「川越子どもサポート発表会」と子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」の作品審査及び作品展示会を円滑に実施するため、川越子どもサポート発表会実行委員会が、今年度も設置されました。



実行委員会には、運営部会・審査部会・展示部会の3つの部会があり、それぞれの活動内容と実施方法について話し合い、内容を詰めました。

遠藤克弥実行委員長のもと、サポート発表会の運営を担う運営部会長に、奈良明英さん（中央南サポート委員長）が決まり、プログラムや発表会の進行について話し合いました。

また、「小江戸見つけ隊」作品を審査する審査部会は、松本紀美子さん（市子連）が部会長です。さらに、「小江戸見つけ隊」作品展示会の展示を担う展示部会長の田中幸二さん（南古谷サポート委員長）を中心に、2月に美術館で開く展示会の展示方法やレイアウト等について話し合いました。



子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」募集中！ 作品の締め切りは、10月21日（金）です

子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」の作品を募集中です。地域のよさやすばらしさを作文や絵画、新聞に表現して皆さんに紹介した作品が、続々と届いています。募集の内容は以下のとおりです。募集の締め切りは10月21日（金）までです。

- (1) 作文の部・・・B4版400字詰め原稿用紙3枚以内
- (2) 絵画の部・・・四つ切り画用紙、縦・横の向きは自由
- (3) 新聞の部・・・B4版・縦長1枚、画用紙等はB4の大きさに切る。写真等を用いるのは可とするが、写真のみの作品は不可。パソコン等での作成も可。

応募の際には、学校名・学年・氏名・保護者名・住所などを書き込む出品票が、学校を通じて配られていますので、ご使用ください。

応募された作品を部門ごとに小学校低学年の部（小1～小3）と小学校高学年の部（小4～小6）、中学生の部に分けて審査をしていきます。

【作品の展示について】

- 入選作品 令和5年2月4日（土） 川越子どもサポート発表会会場（やまぶき会館）
- 全応募作品 令和5年2月15日（水）～2月19日（日） 川越市立美術館
『子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」展示会』

「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会を開催しました

毎年実施している「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会を、8月25日（木）にオンライン形式で開催しました。

講師として、ふじみ野市立大井小学校長の朝倉美由紀氏をお招きし、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」というテーマで講義をいただきました。来年度より川越市でも全校で設置される学校運営協議会について、現場からの視点を中心にお話をいただきました。

各学校と地域よりたくさんの方々に参加していただき、充実した研修となりました。

「かわごえし子ども情報誌 小江戸探検隊」 第50号の発行について

地域教育支援課では、子ども情報誌編集協力員の皆様のご協力のもと、子どもたちの休日における体験活動を支援するための情報誌「かわごえし子ども情報誌 小江戸探検隊」 第50号を発行しました。川越市立小学校児童の全家庭に配布するとともに、公民館や図書館などに置いてあります。また、川越市ホームページにも、これまで発行してきたすべての「かわごえし子ども情報誌 小江戸探検隊」を掲載しています。ぜひご覧ください。

各地区の活動の様子をお伝えします

「学校応援団活動」と「地域の特色を生かした活動」の紹介

南古谷地区 子どもサミット～オンライン開催～

7月20日（水）に、「子どもサミット」をオンラインで実施しました。

南古谷小学校、牛子小学校、南古谷中学校、東中学校、砂中学校の5校の代表の児童生徒が、「南古谷のSDGs」について、各学校で取り組んでいることを発表し、意見交換を行いました。子どもサポート委員の方々も、南古谷小学校内の基地局から参加しました。



福原地区 夏休み勉強会

7月25日（月）、28日（木）に、福原公民館において、福原地域会議と共催で「夏休み勉強会」を開きました。夏休みの課題を持ち寄り学習しました。夏休みを思いっきり楽しむために、涼しい公民館で一緒に楽しく勉強に取り組むことができました。



芳野地区 寺子屋 芳野っ子

7月26日（火）、8月2日（火）に、芳野公民館において、「寺子屋芳野っ子」が開かれました。小学校2年生と3年生が参加し、プリントやドリル、ポスターや絵画、書道、読書感想文の4つの会場に分かれて、夏休みの課題に取り組みました。

講師の先生方、子どもサポート委員と一緒に、中学生もボランティアとして指導のお手伝いをしました。

最後にお楽しみとして、お魚釣りとお魚釣りとお魚釣りとお魚釣りで盛り上がりました。



大東地区 夏休み寺子屋大東教室

8月2日（火）、3日（水）に、大東公民館において、「夏休み寺子屋大東教室」を開催しました。子どもサポート委員の方々が見守る中で、子どもたちは自発的に夏休みの課題に取り組んでいました。



震ヶ関北地区 いせはら遊び王

8月24日（水）に、伊勢原公民館において、「いせはら遊び王」が開催されました。

前半は、子どもサポート委員の方々や中学生のレクリーダーと一緒に、室内でのレクリエーションで楽しく過ごしました。

後半は、子どもサポート委員の皆様に教えていただきながら、屋外で、水鉄砲とシャボン玉遊びで大いに盛り上がりました。



福原地区 あいさつ運動

8月30日（火）2学期始業式の日朝、福原中学校正門前で、子どもサポート委員の皆様が、あいさつ運動を実施しました。福原小学校、福原中学校の校長先生をはじめ先生方も一緒に、児童・生徒に声をかけました。子どもたちも元気にあいさつをして、気持ちよく2学期をスタートすることができました。



山田地区 稲刈り

9月14日（水）に、山田小学校5年生が、稲刈りを行いました。子どもサポート委員の方々に、カマの使い方を教えていただきながら、上手に稲刈りをすることができました。

暑い中でしたが、汗だくになりながら楽しく取り組むことができました。

